

善通寺市観光基本計画（案）概要

1 計画策定の目的

少子高齢化を伴った人口減少や地域産業の衰退、都市部への人口流出など、様々な課題がある中で、観光産業は消費の拡大や新たな雇用の創出などに大きく寄与し、地域に活力や持続的発展をもたらすものとしてその重要性が高まっています。そのような中、東京オリンピック・パラリンピックや2022年の瀬戸内国際芸術祭が目前に迫り、また2023年には弘法大師空海御誕生1250年祭が開催されるなど、本市の観光は今後、重要な時期を迎えます。一方で新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新しい生活様式や観光形態が求められるなど、社会のニーズは劇的に変化しています。

これまでの取組を踏まえつつ、本市が持つ特性や可能性、課題を洗い出すとともに、社会のニーズを把握、分析することによって、産業振興や地域活性化へとつながる観光を推進するためのビジョンと、今後重点的に取り組む施策を明らかにし、観光施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として善通寺市観光基本計画を策定します。

2 計画の位置づけ

第6次善通寺市総合計画の基本構想に即し、観光分野における基本計画として位置づけています。

3 計画期間

第6次善通寺市総合計画の計画期間との整合性を考慮し、令和3年度から令和12年度までの10年計画とします。ただし、本市の観光を取り巻く環境の変化を見据えながら、5年目にあたる令和7年度に見直しを行う予定としています。

4 計画策定

令和元年度に観光実態調査を実施し、同調査内で市民や観光客を対象としたアンケート調査やワークショップ等を実施しました。令和2年度に善通寺市観光基本計画策定委員会を設置し、具体的な検討は作業部会で実施しました。

5 基本理念（大切にしたい考え方）

- (1) 共感や喜びを大切にする観光
- (2) 交流を大切にする観光
- (3) 地域資源を大切にする観光

6 将来像

～善通寺市らしい観光の持続的な発展～

歴史と現在の“つながり” 人から人への“つながり” “つながり”が作り出す善通寺市

7 基本方針

- (1) つながりの強化
- (2) 地域資源と新しい技術を活用した観光の推進
- (3) 情報発信の強化
- (4) 受入環境の整備
- (5) ビジネス化の推進